



病児保育室エンジェルスマイル

にこにこ NEWS



宝塚市病児保育事業
病児保育室エンジェルスマイル

〒665-0844
宝塚市武庫川町 6-22
サンタクルス ザ タカラヅカ 2 階

保 育 時 間 : 7:30~18:00

定 員 : 9 名

対 象 年 齢 : 満 4 か月~小学校 6 年生

ご予約・お問い合わせ

T E L : 0797-83-1168



お薬上手に飲めるかな? ~お薬を上手に飲ませるコツをお伝えします~

急な体調不良で機嫌が悪いお子さんは、お薬を嫌がってお口を開けてくれなかったり吐き出してしまったりすることも多く、一日に何度も飲ませるのは至難の業ですね。そこで病児保育室看護師が、毎日実践しているお薬の飲ませ方とポイントをお伝えします。お家でもぜひ取り入れてみてくださいね。



POINT1. タイミング

☆一番大切なのは決められた量を決められた回数飲むことです。
☆そのまま飲むのが一番簡単で負担がありません。問題なく飲めるお子さんは、そのまま飲むことを続けてください。



*空腹時

空腹の時はお口を開けてくれやすく、お薬の飲み込みもスムーズです。子どもに処方されるお薬の多くは、食後でなくても問題ありません。お薬を嫌がるお子さんは、一度処方された医療機関や薬局に、食前や食間など空腹時の内服でもいいか確認するといいいでしょう。

*吐き気がないとき

嘔吐や吐き気の症状があるときはお薬を飲んでも吐いてしまい、嫌な印象を残してしまいます。吐き気が少し落ち着いてから内服を始めましょう。



POINT2. 年齢に合った方法

1 歳まで

慣れない味やザラザラとした食感を嫌がりますが、すぐに水やミルクを飲ませてあげると落ち着きます。ミルクや離乳食に混ぜてしまうとそれが嫌いになってしまい、後で困ることがあるので混ぜないようにしましょう。



1 歳以上

つらい体験を覚えてしまうと、お薬が嫌いになることがあります。混ぜても苦みが出にくい食材を活用すると、ごまかしながら飲ませることができます。

☆お薬用ゼリー
☆練乳・ジャム
☆チョコレートクリーム

☆ヨーグルト
☆アイスクリーム

★海苔の佃煮
★ふりかけ

(★…甘いものが苦手な場合)

2~3 歳以上

中には混ぜることで苦くなったり効果が弱くなったりするような相性の悪い食品もあります。相性のいい食品を薬剤師さんに教えてもらおうといいいですね。



ごまかすのが難しい年齢になると、子ども自身がお薬を飲んでよくしたいという意欲を持てるような工夫が必要になります。お薬がからだの中でバイキンと戦っているイメージをわかるように説明したり、飲めたときには大げさに褒めて自信をつけてあげると効果的です。

POINT3. 形状に合った方法

シロップ剤



スプーンやコップで

嫌がる様子がない場合には、スプーンにのせて少しずつ飲ませたり、小さめのコップに入れてそのまま飲ませるのが一番簡単な方法です。



哺乳びんの乳首で

哺乳びんを日ごろから使っている低月齢の赤ちゃんにおすすめの方法です。乳首に直接シロップ剤を入れてそのまま飲ませます。味を嫌がっている様子がある場合は、少量の水で薄めると飲みやすくなります。

スポイトで

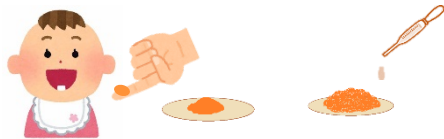
お薬を嫌がりスプーンやコップを払いのけてしまう場合におすすめです。スポイトに吸い上げたシロップ剤を頬の内側に少しずつ流し込みます。途中で味が気に入入りゴクゴクと飲んでくれることもあります。



粉薬

ペーストにして

粉薬にほんの少しの水を垂らしペースト状にすると、コンパクトにまとまり飲ませやすいです。スプーンに乗せてパクっとするのが簡単ですが、スプーンが使えない低月齢の赤ちゃんは、きれいに洗った指先にペーストを乗せて、味を感じにくい頬の内側や上あごに塗り付けます。粉薬が長い間お口の中に残っていると苦みが出てお薬が嫌いになってしまうことがあるので、すぐに水やお茶、ミルクなどの水分を与えましょう。



水に溶かして

ドライシロップは水に溶かすことでシロップになるお薬です。粉が苦手でもシロップ剤なら飲める場合には、水に溶かしてから飲ませてあげるのが良いでしょう。

服薬ゼリーを使って

服薬ゼリーは薬の味を感じにくく飲みやすくするように工夫されて作られているのでおすすめです。粉薬とゼリーを混ぜてしまうのではなく、ゼリーで薬をサンドする方がお薬の味を感じにくいです。好きな味や、薬に合った味を選びましょう。



- ☆ 決められた量を決められた回数飲む
- ☆ できればそのまま飲む
- ☆ 空腹時など飲みやすいタイミングを見つける
- ☆ 年齢に合った工夫をする
- ☆ 形状に合った工夫をする
- ☆ 上手に飲めたらたくさん褒めて自信をつけてあげる

お家ではお薬を嫌がって飲めないお子さんでも、病児保育室では同室のお子さんや保育士からの励ましで頑張って飲んでくれることが多いです。お薬が飲めるようになるきっかけになるといいですね。飲めた時には、お家でもたくさん褒めてあげてくださいね。